



昭和45年
開校

みどりの子 明るく やさしく 根気よく

緑が丘だより

第7号

令和4年12月発行
宇都宮市立緑が丘小学校
校長 樽井 圭子

朝夕寒くなってきましたが、業間や昼休みに児童は元気に遊んでいます。12月7日は二十四節季の大雪です。ますます寒くなってまいります。手洗いやうがいを徹底し、体調管理に努めていけるよう支援していきます。



陽南地域学校園お弁当の日

11月30日(水)は陽南地域学校園お弁当の日でした。このお弁当の日は、宇都宮市立小中学校において、食事について親子で共に考える機会を創出し、子供の食への関心を高め、感謝の心を育むことなどを目的として行っています。本校では、計画カードを保護者と相談し、学年に応じた取組を進めています。

作ってもらった感謝の気持ちや自分で作る喜びなどが児童の言葉に表れていました。タブレットに自分のお弁当を撮影していました。これからも、お弁当の献立を考える、買い物に行く、実際に作るなど自分の関りを高めていってほしいと思います。振り返りカードの御協力に感謝申し上げます。



おはなしタイムの開催

児童一人一人が楽しい学校生活を送れるよう、年に2回「教育相談」の期間を取り、一人一人から話を聞く時間「おはなしタイム」を実施しています。事前にアンケート調査を行い、話を進めることとしています。また、「聞いて 聞いてポスト」を設置しておりますので、悩みや相談があるときには活用してほしいことも伝えています。



保護者の皆様も学校生活において心配なことや相談等ございませうときには、学級担任まで御連絡ください。

地域学校園乗り入れ授業

地域学校園では、6年生に陽南中学校の先生がお見えになり授業を行う「乗り入れ授業」を行っています。本校では、11月25日(金)に国語(古文)の授業を3クラスで行いました。歴史的仮名遣いに触れ楽しく学習に取り組み、中学校の学習に関心を高めていました。



地域協議会の開催

11月4日(月)に今年度2回目の地域協議会を開催しました。当日は、学校マネジメントを実施していただくために、給食試食や授業の様子を参観していただきました。委員の方から、「地域でも挨拶ができ、気持ちがいいです。」「登校では、上級生が下級生の歩くスピードを意識しながら歩いています。」など子供たちの頑張りを認め励ましてくださいました。また、タブレットを活用することで視力の低下につなげないようにしてほしいこと。荷物の重さに気を配ってほしいことなども意見があがりました。

タブレットを持ち帰る際には教科書等を置いていくようにしています。



お年寄りの皆様との交流会(11月2日)

3年ぶりに緑が丘地区社会福祉協議会の皆様と「お年寄りの皆様との交流会」を行いました。5年生代表が司会進行を行い、1、



3、5年生が運動会で実施したダンスを披露しました。代表児童も皆様の前で進行することの難しさ、そして楽しさを十分に味わうことができました。参加した方々から盛大な拍手やお褒めの言葉をいただき、満々の笑みを浮かべていました。



地域の行事

◇ 緑が丘地区体育祭(10月16日) 緑が丘コミセン祭り(10月29日)

子ども会育成会50周年記念親子ウォークラリー(11月5日)

地域の行事が、コロナ対応を講じながら始まりました。とても楽しそうに参加しています。これからも地域の皆様にも子供の頑張りを見ていただき、温かなお声がけをいただけますようお願いいたします。



コミセン祭り

宇都宮市陸上競技大会

11月22日(火)陸上競技大会が、総合グラウンド陸上競技場で行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を配慮し、競技種目も限定されて実施されました。練習時間も限られた中でしたが、ベストを尽くして大会に臨みました。

惜しくも選手に選ばれなかった児童もいましたが、練習に熱心に取り組んだことは、これからの生活に必ず生きてくると思います。

